

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成 26 年度長久手市文化の家 絵画コンクール(高校生・一般の部)
日 時 / 場 所	平成 27 年 1 月 14 日(水)～18 日(日) 【第1会場:展示室】10 時～19 時(最終日は 17 時まで) 【第2会場:中央図書館ギャラリー】9 時～17 時(最終日は 16 時まで)
事 業 の 種 類	育成事業
出 展 者	【第 1 会場】大賞 1 名(内藤圭介)、金賞 2 名(柘植雅一、青井トシ子)、銀賞 2 名 (冨田節郎、塚本周一)、佳作 10 名、入選 11 名 【第 2 会場】入選 34 名
内 容	絵画コンクール出品者の絵画展示 【審査員】川上實(文化の家館長)、五島秀明(長久手美術作家の会)、白河宗利(県芸美術学部准教授)、杉浦尚史(名芸美術学部教授)、山本輝(文化の家 アートスクール講師)
入 場 者 数	【第 1 会場】553 名 【第 2 会場】350 名
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	チケット・整理券なし 入場無料
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・年々レベルアップしているのを感じる。作品目録に油彩、水彩等手法を入れてもらえると勉強なる。(79 歳/男性) ・色々なジャンルの絵がありおもしろい(匿名) ・展示場所を1か所にしてほしい。(71 歳/女性)
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>絵画コンクール一般の部では、今年もテーマを設定せず、昨年度並みの数(110 名)の応募があった。今年の審査は、入賞した方の多くが年配の方であったが、年齢を感じさせない若々しい作品を描いており、審査員も年齢を見て驚くというような場面が見受けられた。作品展では来場者から出展者のレベルが年々上がってきているとの評価をいただいております、今後さらなる出展者の増加の方策を考えていく必要がある。</p>
備考	<p>テーマ:無し 応募者 110 人(内、受賞・入賞者 62 人)</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	第 11 回吹奏楽フェスティバル in NAGAKUTE
日 時 / 場 所	平成 27 年 1 月 25 日 13 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
出 演 者	長久手中学校吹奏楽部、南中学校吹奏楽部、北中学校吹奏楽部、 長久手高等学校吹奏楽部、栄徳高等学校吹奏楽部(ステージドリル)、 愛知県立大学吹奏楽部、吹奏楽団響 長尾洪基(合同演奏指揮) ゲスト:石川貴憲(ソプラノサクソ)、佐藤杏奈(アルトサクソ)、細川玲未(テナーサクソ)、大島漢(バリトンサクソ) 総勢 230 人
内 容	第 1 部 各団体による演奏(各団体 20 分以内) 第 2 部 ゲスト演奏 サクソ四重奏(約 20 分) 第 3 部 合同演奏(※2 曲、約 15 分)16:00 頃から。 ※曲目:海を越えた握手、Symphonic Highlights from FROZEN(アナと雪の女王メロデー)
席 設 定	517 席
入 場 者 数	495 人
入 場 率	95.7%
整 理 券 配 布 日	12 月 4 日(木)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	無料(整理券) 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・学生さんたちが日頃一生懸命練習されて、とても感動しました。(65 歳・市内・女性) ・毎年この吹奏楽フェスティバル楽しみにしています。全員の演奏は迫力があり、終わった後の余韻に浸っています。(66 歳・市内・女性) ・今年も各団体の個性豊かな演奏が聴けて楽しめました。特に栄徳高校さんのドリルは毎年パワーアップしているように見ごたえがありました。合同演奏も素晴らしいです。(25 歳・女性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の制約の中で良く音楽を作り上げていた。(社会教育委員)
担当者コメント	長久手市内を拠点に活動する吹奏楽団体によるフェスティバル。団体別の演奏では各団体の個性あふれる演奏を披露した。総勢 230 人の参加となった合同演奏では、大迫力の演奏を披露した。今までは本番 1 週間前に行われる合同演奏リハーサルを全員参加で行っていたが、今回は高校・大学・一般団体のみで行った。それだけではなく、事前に行われた会議等では、本事業のあり方や目的において、事務局と各団体において見解の違いが見られた。本事業の意義などを参加者・事務局ともに再確認する必要があると思われる。
備考	1 月 24 日(土)にゲストによるクリニックを開催した。(対象パート:アルトサクソ、テナーサクソ、バリトンサクソ)

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手演劇王国 vol.15 日本劇作家協会東海支部プロデュース「ど・どしのぎ祭」
日時 / 場所	平成 27 年 2 月 7 日(土)12 時 30 分開演 風のホール、光のホール 8 日(日)13 時開演 風のホール、光のホール
事業の種類	教養・鑑賞事業
出演者	日本劇作家協会東海支部(天野順一朗、鏡味富美子、鹿目由紀、刈馬カオス、桐原工務店、品川浩幸、台越竜太郎、徳留久佳、渡山博嵩、中内こもる、ニノキノコスター、長谷川彩、長谷川公次郎、はせひろいち、久川徳明、平塚直隆、舟橋“委員長”慶子、宮谷達也)、北村想、(東海支部顧問)、上田龍成(wavosion/星くずロンリネス)、嵯峨瞳(片目で立体視)、煉瓦ホリオ(どっかんプロ・「大喜利ライブ禁じられた遊び」) ゲスト:赤澤ムック、鐘下辰男、中津留章仁、林海象、安住恭子(以上、2/7・2/8)、南参(yhs)、武田宜裕(INAGO-DX)(以上 2/7 のみ)
席設定	206 席
入場者数	2/7:115 人、2/8:72 人
入場率	2/7:55.83%、2/8:34.95%
チケット発売日	一般 12 月 13 日(土) フレンズ会員 12 月 6 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 1 日券 一般:2,000 円、フレンズ:1,800 円 2 日間通し券 一般・フレンズ:3,500 円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも企画がクリエイティブでいい。(63 歳/男性) ・毎年楽しませてもらっている。一挙上映会を本イベントがやっていない AM とかにも行ってほしい。(22 歳/女性) ・初めて、泣きながら笑った。そして最後に感動。全国大会頑張ってもらいたい。(男性) ・建物は古そうだが、トイレなどは美しく保たれていて、とても交換がもてた。(40代/女性) ・来年度も楽しみにしている。(19 歳/女性、47 歳/男性他)
モニター評価	「劇王かてっ！」は、劇王の時より作品が安定していて良かった。(運営委員)
担当者コメント	昨年、10 回続いた「劇王」シリーズに一旦終止符を打ち、次の劇王まで「しのいで」いくためのファン感謝祭的な位置づけの企画を行い、その第2弾である。文士劇の上演や、劇作家大喜利、その場で書く短編戯曲などイベントが盛りだくさんであった。〈劇王かてっ!〉のイベントは、教文短編演劇祭(札幌)チャンピオンなどが東海支部代表(10 月 25 日・26 日に開催した東海連合台本選考会「劇本」の優勝作品)と競うという劇王を想起させるものであり、東海支部代表作品は、2・3 月に神奈川県で開催される「劇王天下統一大会」前の初披露となった。相変わらず劇王を望む声は多いが、そうした「劇王」時代からの観客も楽しめたと思われる。いかにせん入場率が低く、企画のわかりやすさ、企画内容の見直しなどが今後の課題と考える。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	小学校であーと
日 時 / 場 所	平成 27 年 2 月 4 日(水) 長久手市立長久手東小学校 平成 27 年 2 月 5 日(木) 長久手市立長久手市が洞小学校 平成 27 年 2 月 17 日(火) 長久手市立長久手南小学校 平成 27 年 2 月 19 日(木) 長久手市立長久手西小学校 平成 27 年 2 月 24 日(火) 長久手市立長久手小学校 平成 27 年 2 月 27 日(金) 長久手市立長久手北小学校
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
出 演 者	2月4日(水)・5日(木) 儀加詩織(ソプラノサクソ)、石川貴憲(愛知県立芸術大学卒業生/アルトサクソ)、宮崎愛理(テナーサクソ)、大嶋漢(同大学卒/バリトンサクソ) 2月17日(火)・19日(木)・24日(火) 石本卓斗(愛知県立芸術大学院1年/チェロ)、酒井愛里(同院2年/ヴァイオリン)、五十嵐朝子(同院1年/ヴァイオリン)、山田沙織(同院1年/ヴィオラ) 2月27日(金) 金沢紫(愛知県立芸術大学学部4年/ヴァイオリン)、清水綾(同学4年/ヴァイオリン)、福田菜々子(同学4年/ヴィオラ)、加藤志麻(同学4年/チェロ)
内 容	2月4日(水)・5日(木) リヴィエ:グラヴェとプレスト他 2月17日(火)・19日(木)・24日(火) シューマン:弦楽四重奏曲第3番より第1楽章他 2月27日(金) ラヴェル:弦楽四重奏曲より第4楽章他
入 場 者 数	長久手市立長久手東小学校 4年生、5年生、6年生 1クラスずつ計 100人 長久手市立長久手市が洞小学校 4年生 5クラス 174人 長久手市立長久手南小学校 4年生 3クラス 110人 長久手市立長久手西小学校 4年生 2クラス 77人 長久手市立長久手小学校 4年生 3クラス 82人 長久手市立長久手北小学校 4年生 4クラス 142人
鑑賞者評価	「グラヴェとプレスト」は知っている曲だった!(東小) 吹くのはとっても難しかった。でもとにかく楽しかった。(東小) 中学校の吹奏楽部でサクソをやってみたいです!(複数件有) プロの前で指揮をふるのはきんちょうとはずかしさでわくわくしました。(南小) みんなの息が合っていて体を動かしてリズムをとっていたところがとても印象に残っている。(市小) 笑顔でしゃべっていた時とは違い、演奏する時の真けんな顔がすごくかっこよかった(東小6年) ひいてくれたみなさんの目が真けん、音楽のきれいなわたしでも目をつぶって想像することができました。(北小)
モニター評価	関心のない子どもも引き込まれえうような構成が素晴らしい。(社会教育委員) 担任の関心の有無で子どものノリがまるで異なる。(社会教育委員)
担当者コメント	子どもたちに芸術との出会いの場を提供する小学校でのアウトリーチ事業「小学校であーと」。3年目は市内全小学校での実施となった。今年度も愛知県立芸術大学の学生及び卒業生を選出し、芸術大学生に社会と芸術のあり方について勉強する場ともなっている。例年演奏者が選ぶ「とっておきの1曲」は、今年度学校側の協力を得て事前に校内放送等で、子どもたちが継続的にその曲を耳にするよう取り組みを行った。結果、本番では集中力を切らさず聴き入っている子どもたちの様子が見受けられ、アンケートでも「最後の曲(とっておきの1曲)が1番良かった」という記述が多数見られ、おおむねこのねらいは達成できたと思われる。アンケートから、であーとがこどもたちの音楽への興味を誘発したことが明らかになったが、今後この成果を一時的なものではなく継続するための取り組みが必要と考えている。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	JAZZ 長久手～やっぱりジャズはイイ！
日 時 / 場 所	平成 27 年 2 月 20 日(金) 19 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	渋谷毅(ピアノ)、平田王子(ヴォーカル・ギター)
内 容	Luiza Desafinado Luz do sol Sambou sambou イパネマの娘
席 設 定	282 席
入 場 者 数	151 人
入 場 率	53.55%
チケット発売日	一般 12 月 13 日(土) フレンズ会員 12 月 6 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売] フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、学生 1,000 円 [当日] フレンズ会員・一般 2,300 円、学生 1,200 円 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平田さんのトークの声が聞きづらかった。(66 歳/市内/女性 他数件あり) ・やはり生演奏は素晴らしい！ピアノとギターの音質の良さに驚きました。(60 歳/市内/男性) ・平田さん、柔らかな声で魅力十分で感激しました。(70 歳/市内/女性) ・渋谷さんの演奏を間近で観ることができ、それもピアノソロもあり、いいコンサートでした。(54 歳/長野県/男性) ・肩の力抜けすぎです。あのヒョーヒョー感はある意味すごい。でも本当はもう少しはじめてもいいのでは。きっと渋谷さんもその方が楽しいのでは。(57 歳/男性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な広さの空間でとても心地よく聴こえました。心もほっこりする時間をすごすことができました。(一般公募モニター) ・渋谷さんのようにすごいピアニストを迎えているので、空席の多さに申し訳なささを感じました。集客の方法を考えるべきだと思います。(一般公募モニター)
担当者コメント	本格的なライブ体験を提供する JAZZ 長久手。3 年目の今年は趣向を変え、ボサノヴァメインの公演となった。聴き手に寄り添うような音楽で会場はアーティスト 2 人のほっこりとした雰囲気にも包まれた。ピアニストの渋谷氏は超一流のアーティストにもかかわらず、例年に比べチケットの売れ行きが伸び悩んだのは、「ジャズ」と聞いて想像するイメージと「ボサノヴァ」のイメージがかけ離れているのが原因と考えられる。次回以降、新たなジャンルを発売するときの宣伝方法の工夫の参考にしたい。
備考	2 月 1 日(日)に岡崎市図書館交流プラザ内田修ジャズコレクション協力のもと、関連イベントレクチャー「さあ、ジャズを聴こう！」を開催した。(入場者数:39 名/100 席)

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラス Nagakute 第17回定期演奏会
日時 / 場所	平成27年2月22日(日) 14時開演 森のホール
事業の種類	自主創造活動事業、提携事業
出演者	山本高栄(指揮者)、野々山雅子(ピアノ)、Strings Famille(弦楽合奏) Ensemble Famille Voix(合唱)、ニューセンチュリーコーラス Nagakute(合唱)
内容	混声合唱組曲”ひとつの朝”より(片岡輝作詞、平吉毅州作曲) hamony town 長久手(coba 作曲、松本洋(H&M)・河村彩乃作詞) 混声合唱による”美空ひばり作品集”より(信長貴富編曲) 混声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」(源田俊一郎編曲) ”Mass”より(Steve Dobrogosz 作曲)
席設定	675席
入場者数	486人
入場率	72.0%
チケット発売日	一般 12月13日(土) フレンズ会員 12月6日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:1,000円、フレンズ:800円 [当日] 一般・フレンズ 1,200円
鑑賞者評価	親しみやすい選曲で良かった。今回の宗教曲に関してはこんな宗教曲もあるのかと驚きの感じがした。(71歳/男性) 第一部親しみやすく楽しめた。ふるさとメドレーの構成がとても良かった。(69歳/女性)
担当者コメント	長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラス Nagakute による17回目の定期演奏会を開催。今回の演奏会では声楽アンサンブル「Ensemble Famille Voix」の皆さんを友情出演というかたちで交流することができ、また、弦楽の「Strings Famille」にも出演してもらい、豪華な構成で合唱を行うことができた。曲目としては、長久手応援ソングをはじめ、唱歌のふるさとの四季など幅広い世代に親しみやすい合唱曲で合唱のすばらしさを来場者に示すことができた。合唱団は、団費と入場料収入等により、指導料、公演費等を賄っているが、どこまでの自立を目指してもらうのかを文化の家内で検討していく必要がある。
備考	プレイベント ガレリアコンサート 平成27年2月8日(日)12時から 文化の家アトリウム

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	創造博アートシリーズ
日時 / 場所	平成 27 年 2 月 20 日(金)～3 月 7 日(土) 10 時～19 時(最終日は 17 時まで)
事業の種類	鑑賞事業
出展者	小林大地(創造スタッフ/造形作家)、橋寛憲(創造スタッフ/造形作家)
内容	創造スタッフとして携わってきた仕事の紹介
入場者数	1,227 名
チケットの種類及び価格	チケット・整理券なし 入場無料
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none">・ 子どもたちがすごく楽しめたので来てよかった。(39 歳/女性)・ お金のかからない材料でクオリティーの高い作品を作られているのに感動した。(36 歳/男性)・ 楽しんで仕事をしているみたいだが、積み上げてきた技術のすごさを感じた。(女性)
モニター評価	なし
担当者コメント	例年開催している美術創造スタッフによる創造スタッフ展を創造博と改め展示を行った。今年は、美術系創造スタッフが関わった自主事業で使用した作品展示と子ども向けの遊べる作品を作成し展示した。大型の段ボール遊具で塔の中に子どもが入って遊ぶ「BAVEL」や、ボウガンのようにカラーボールを発射し、ボールが箱に入るとそのまま転がるオブジェを転がってくる遊具など趣向を凝らした子どもの遊び心をくすぐる作品展となった。改善点としては、塔の遊具でたくさんの子どもの遊ぶ際の監視をつけておらず、会館として安全性に配慮する方法を今後考えていく必要がある。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造博コンサートシリーズ ジャズのピアノトリオライブ～音で自由に語る～
日 時 / 場 所	平成 27 年 2 月 26 日 (木) 19 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	山田亮(創造スタッフ/ピアノ)、徳田智史(ベース)、則武諒(ドラム)
内 容	On Green Dolphin Street (Bronislaw Kaper 作曲) Beatrice (Sam Rivers 作曲) C Jam Blues (Duke Ellington 作曲) So Blue (徳田智史作曲) White Gold (則武諒作曲) 空から落ちてくる水滴 (山田亮作曲)
席 設 定	200 席
入 場 者 数	113 人
入 場 率	56.5%
チケット発売日	一般 12 月 13 日(土) フレンズ会員 12 月 6 日(土)
チケッとの種類及び価格	3 公演セット券 フレンズ会員 4,500 円、一般 5,000 円、学生 2,000 円 1 公演券 フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、学生 1,000 円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全曲知らなかったが楽しめた。特に後半の3曲はどれも良くアンコールを含め本当に楽しめた。 (62 歳/女性) ・ ジャズは初めてで良かったけど、せつかくの生演奏なのでお酒を飲みながら聞きたかった。 (61 歳/女性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ トリオだったので一般の方も聞きやすいと思った。音響が素敵で音に包まれて演奏と会場が一体化した。(社会教育モニター) ・ ジャズのいつもとは違う世界をのぞくことができたような気がする。音を楽しむということを実感した。語りも素敵だった。(一般公募モニター)
担当者コメント	この創造博コンサートシリーズは、初めての試みで音楽系創造スタッフ自らが内容、演奏者を自分で決め公演を行った。公演では、即興演奏が長い時間繰り広げられ、かなり終演時間がおしたものの、お客様の反応は良好で、ジャズトリオの演奏に酔いしれた。集客には苦労したものの、創造スタッフとしてホールで大人向けに演奏するという機会はほとんどないため、良い経験になったのではないかと思う。次年度は、新しい音楽系創造スタッフとなるため、創造博コンサートシリーズの継続が可能かどうかを含め検討する必要がある。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造博コンサートシリーズ クラシックコンサート～偉大な芸術家の思い出に～
日 時 / 場 所	平成 27 年 3 月 5 日(木) 19 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	高木俊彰(創造スタッフ/チェロ)、山本有紗(ヴァイオリン)、松田祐輔(ピアノ)
内 容	チェロ・ソナタ ト短調 op19(ラフマニノフ作曲) ピアノ三重奏曲 イ短調 op50「偉大な芸術家の思い出に」 (チャイコフスキー作曲)
席 設 定	200 席
入 場 者 数	118 人
入 場 率	59.0%
チケット発売日	一般 12 月 13 日(土) フレンズ会員 12 月 6 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	3 公演セット券 フレンズ会員 4,500 円、一般 5,000 円、学生 2,000 円 1 公演券 フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、学生 1,000 円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムが素晴らしかった。とても聴きごたえがあり、長久手のレベルの高さを感じた。 (56 歳/女性) ・ 創造博の1回目とは全く違った雰囲気はこちらもとても楽しかった。チェロの演奏をじっくり聴いたのは初めてだったが、素敵な楽器ということがよく分かった。(30 歳/女性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラフマニノフのチェロソナタは初めて聴いた。ピアノとチェロそれぞれが演奏の火花を散らしかけ合う様子がとても印象的で素晴らしかった。あうんの呼吸だった。(企画委員) ・ 優雅なひとときだった。創造スタッフの熱意を感じることができた。(一般公募モニター)
担当者コメント	この創造博コンサートシリーズは、初めての試みで音楽系創造スタッフ自らが内容、演奏者を自分で決め公演を行った。ラフマニノフとチャイコフスキーの大曲を素晴らしい音色で届け、プログラム構成も聞きごたえがあり、お客様から絶賛された。集客には苦労したものの、創造スタッフとしてホールで大人向けに演奏するという機会はほとんどないため、良い経験になったのではないかと思う。次年度は、新しい音楽系創造スタッフとなるため、創造博コンサートシリーズの継続が可能かどうかを含め検討する必要がある。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造博コンサートシリーズ パーカッションコンサート～魅惑のリズム～
日 時 / 場 所	平成 27 年 3 月 6 日(金) 19 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	田口美郷(創造スタッフ/パーカッション)、中村新(パーカッション)、間野英里(マリンバ)、村田宏行(パーカッション)、山田亮(創造スタッフ/ピアノ)
内 容	Aquarium(田口美郷作曲) 組曲 K、竹、水、擦(田口美郷作曲) Semba～ピアノとパーカッションのための～(田口美郷作曲) To the Gods of Rhythm(Nebojsa Jovan Zivkovic 作曲) improvisation(BIRTH 作曲) What are you doing?(BIRTH 作曲) Lamento e danza Barbara(Nebojsa Jovan Zivkovic 作曲)
席 設 定	300 席
入 場 者 数	155 人
入 場 率	51.7%
チケット発売日	一般 12 月 13 日(土) フレンズ会員 12 月 6 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	3 公演セット券 フレンズ会員 4,500 円、一般 5,000 円、学生 2,000 円 1 公演券 フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、学生 1,000 円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目を閉じると自然の中にいるような演奏はとても素敵だった。(48 歳/男性) ・ パーカッションがこんなに魅力的な楽器だと改めて感じた。そして大爆笑した。(51 歳/男性) ・ 静かなところでのカメラのシャッター音はなんなのか。お金を払って聴いている。(67 歳/男性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おんぱく」ワークショップで見て以来興味を持っていた。パーカッションは門戸の広い楽器だと思う。またワークショップを開いてほしい。(社会教育委員) ・ 田口さんの演奏はおんぱくや子ども向けコンサートなどで楽しませてもらった。また、人を引きつけるおしゃべりにもとても魅力を感じ、3年で終わりというのは市民にとっても残念。(企画委員) ・ 自然の中の音を見事に表現していて、説明もあって分かりやすかった。(一般公募モニター)
担当者コメント	この創造博コンサートシリーズは、初めての試みで音楽系創造スタッフ自らが内容、演奏者を自分で決め公演を行った。普段から田口さんの演奏を聴いている常連客も、いつもの彼女の演奏とは違うしっとりとした静かな演奏に酔いしれた。が、途中からはいつもの激しい曲も演奏し、打楽器演奏の幅の広さを観客に見せつけた。集客には苦勞したものの、創造スタッフとしてホールで大人向けに演奏するという機会はほとんどないため、良い経験になったのではないかと思う。次年度は、新しい音楽系創造スタッフとなるため、創造博コンサートシリーズの継続が可能かどうかを含め検討する必要がある。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	平成 26 年度長久手市文化の家アートスクール講座発表会 戯曲セミナー優秀短編戯曲上演会 「大曾根マイカの悲報」
日時 / 場所	平成 27 年 3 月 14 日(土)19 時開演 風ホール
事業の種類	育成事業
出演者	<p>■第 1 話「ほしびとのかたり」 作・各務文歌 山本史子(劇団 Happy?/受講生)、山本存智(受講生)、まどかりンダ(劇団ジャブジャブサーキット)、太田竜次郎(劇団エンジン/受講生)</p> <p>■第 2 話「ネクタイ」 作・牧野和彦 いば正人(蒼天の猫標識)、稲田幸子(ひつじの森のよつば村/受講生)</p> <p>■第 3 話「空に近い」 作・市瀬佳子 久川徳明(劇団翔航群)、空沢しんか(フリー)、テラ・マルミ(受講生)、古川聖二(オイスターズ)</p> <p>■第 4 話「フィクション」 作・太田竜次郎 ヤストミフルタ、日坂朱里(受講生)、台越竜太郎、西田亮太(劇団ジャブジャブサーキット)</p> <p>■第 5 話「親父と野獣」 作・久田恭子 長見英司(フリー)、コヤマアキヒロ(劇団ジャブジャブサーキット)、加藤恵(劇団カレイドスコープ/受講生)</p>
内容	戯曲発表会
席設定	242 席
入場者数	145 人
入場率	59.92%
チケットの種類及び価格	無料 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなジャンルの劇が見られて楽しかった。(50 歳/女性) ・15 分の劇ははじめてだったが、それぞれちがった味を楽しめるのはこの形だと思う。(20 歳/女性) ・短編ならではのおもしろさがあった。また来年も見に来る(45 歳/男性) ・一人で初めて観に来た。言葉が見つからないが、とてもおもしろかった。(21 歳/男性)
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>公演アンケートでは、おもしろかった作品として挙げるものが個人により異なり、それぞれの作品に受講生の個性があらわれており、異なるテイストを楽しむことができたことがうかがえる。例年どおり、予算が限られているため、大道具はありもので工夫し、舞台スタッフも受講生や出演者が行った。はせ氏の演出と、受講生に加え普段劇団で活動する役者も多数出演することから、この公演は、入場無料の公演とはいえ、毎年その質の高さに定評を得ている。今回、来場者数が 145 人と昨年(110 人)を大きく上回った。昨年も一昨年(92 人)から伸びているが、公演そのものの知名度・期待感が上がってきているのか、その年の作者、出演者の集客力などによるものなのか、他の要因があるのか定かではないため、集客・広報面は、引き続き課題である。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	平成 26 年度長久手市文化の家 アートスクール発表会 展示の部
日時 / 場所	平成 27 年 3 月 10 日(火)から 15 日(日)まで 文化の家展示室
事業の種類	育成事業
出演者	平成 26 年度長久手市文化の家アートスクール受講生
内容	絵画、子ども美術・造形、デッサン+アート
入場者数	417 人(延べ)
チケットの種類及び価格	チケット・整理券無し 入場無料
鑑賞者評価	<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・描くことが楽しくてしかたない様子がみられました。(市在住者) ・それぞれ違った題材で自由に描かれていていいと思いました。
モニター評価	<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質が高くビックリ！すばらしいです。(一般公募モニター) ・大人と子どもと一緒に展示することでお互い良い刺激になったと思います。(運営委員) ・アートスクール舞台の部と展示の部をあわせたチラシの方がよいのではないか。(運営委員) ・受付の方に質問したがやる気がない。せめて展示内容は把握してほしい。(一般公募モニター)
担当者コメント	<p>担当者コメント</p> <p>「絵画」、「子ども美術・造形」、「デッサン+アート」、それぞれ前期・後期分の受講生の作品を展示した。前期のみの受講者からの作品提出が少ないため、「子ども美術・造形」については、昨年度に引き続き、講師の加藤氏の主催する名古屋市内のギャラリーでの展覧会に含ませる形で発表の場を作った。次年度については通年での開講とし、より多くの作品の提出を募りたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成 26 年度長久手市文化の家 アートスクール発表会 舞台の部
日 時 / 場 所	平成 27 年 3 月 15 日(金) 13 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	教養事業・育成事業
出 演 者	平成 26 年度長久手市文化の家アートスクール受講生・講師等
内 容	フルートアンサンブル(初級者向け)・フルートアンサンブル(中級者向け)、チェロアンサンブルの愉しみ、クラシックギター、ジュニア弦楽アンサンブル講座、子どもクラシックバレエ(小1・2)・子どもクラシックバレエ(小3～中学生)・大人クラシックバレエ
席 設 定	517 席
入 場 者 数	387 人(延べ)
鑑賞者評価	<p>・席の空きがある状態にもかかわらず最後のバレエのために1時間も前から席取りをしている親たちがたくさんいる。非常識はなはだしく思います。以後注意してください。(40 代男性他)</p> <p>・マナーにもう少し気をつけていただけたら集中して聴けたと思う。(女性)</p> <p>・とてもじょうずでよかったから、もういちどみてみたいです。(9 歳女性)</p> <p>・趣味として最高の宝を手に入れていてうらやましい！！</p>
モニター評価	<p>・「大人」のアートスクールは生涯学習のよきお手本ですね。(運営委員)</p> <p>・人はいくつになってもハレ(舞台)の時間を持つことが大切ですね(運営委員)</p> <p>・ジュニア弦楽アンサンブル演奏の途中での入場者が多くて迷惑でした。バレエを観に来られた方の入場は休憩中にしてもらうべきでしたね。(運営委員)</p>
担当者コメント	<p>年度を通じて文化の家で開講しているアートスクール講座の発表会。文化の家のアトリビング施設を利用した受講者が、実際に舞台上でそれまでの練習の成果を発表するというのは、特色の一つであり、受講生の目標となっている。また、発表会開催の時期には来年度講座の応募を受け付けており、受講希望者の参考となることから発表会開催の意義は大きい。今年度もバレエ講座発表の際の伴奏は、すべてジュニア弦楽アンサンブル講座の受講生が生演奏で行い、臨場感あふれる発表となった。しかし、アンケートに寄せられたように、来場されるお客様のマナーについて課題が残る結果となった。主な課題は、席取りについてと、曲間入場についてであり、これらは、講座の発表順の変更によって改善が可能であると考えられる。開演時間の変更を含め、次年度以降検討が必要である。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手市劇団座☆NAGAKUTE第27回公演 夜と星と風の物語 ～「星の王子さま」より
日時 / 場所	平成27年3月21日(土)18時開演、3月22日(日)11時、15時開演 風のホール
事業の種類	育成事業
出演者	長久手市劇団座☆NAGAKUTE
内容	演劇
席設定	250席
入場者数	①3/21:132人 ②3/22:11時:154人 ③3/22:15時:78人
入場率	平均48.5% ①52.8% ②61.6% ③31.2%
チケット発売日	一般 12月13日(土) フレンズ会員 12月6日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:1,200円 フレンズ:1,000円 高校生以下:800円 [当日] 一般・フレンズ:1,500円 高校生以下:1,000円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・とても考えさせられて素敵な演目だった。(47歳/女性) ・不思議な世界だった。遠くばかり見ていると近く大切なものに気づかない。ドキッとさせられる言葉だった。(50歳/女性) ・大好きな星の王子さまの世界が違った形で楽しめた。照明がとてもきれいでセットもすばらしかった。(42歳/女性)
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>今年の演目は、団員の話し合いにより別役実作、「夜と星と風の物語」に決定した。星の王子さまをモチーフにした宇宙をめぐる物語で、パラレルワールドという独特の世界観を醸し出した。来場者もその世界観を楽しめたという意見がある一方、話が難解で分かりにくいという意見もあった。事業の性格上、実質回収率が高くないことは仕方ないが、補助金等の活用によりそれを補てんできる方法を今後も模索していく必要がある。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2014 カルテットの魅力は一生モノ！
日 時 / 場 所	平成 26 年 7 月 31 日(木)～平成 27 年 3 月 19 日(木)風のホール、展示室
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	7/31・12/18…Cocotte 弦楽四重奏団／平光真彌(第 1 ヴァイオリン)、久米浩介(第 2 ヴァイオリン)、新谷歌(ヴィオラ)、荒井結子(チェロ) 10/10・3/13…澤田幸江(第 1 ヴァイオリン)、鈴木崇洋(第 2 ヴァイオリン)、小坂ゆかり(ヴィオラ)、高木俊彰(チェロ) 全公演共通…山田亮(ナビゲーター／文化の家創造スタッフ)
内 容	① 7/31(木) 風のホール 17:00 W.A.モーツァルト 弦楽四重奏曲 第 17 番 変ロ長調 K.458 「狩」他 ② 9/11(木) 展示室 20:00 ストラヴィンスキー 弦楽四重奏のための 3 つの小品 ボッケリーニ 弦楽四重奏曲 Op.24-6 ト短調 G.194 ③ 12/18(木) 展示室 20:00／コダーイ 弦楽四重奏曲 第 2 番 Op.10 他 ④ 3/19(木) 展示室 20:00／シューマン 弦楽四重奏曲 第 3 番 イ長調 Op.41-3
席 設 定	①180 席②③④70 人
入 場 者 数	①90 人②72 人③55 人④58 人
入 場 率	①50.0%②102.6%③78.6%④82.9%
チケット発売日	一般 5 月 10 日(土) フレンズ会員 5 月 10 日(土)
チケッ ト の 種 類 及 び 価 格	4 公演通し券 3,000 円 1 公演券 1,000 円(①のみ中学生以下 500 円)
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ もう1曲くらい聴きたかった。(7/31 複数有り) ・ ガット弦の演奏、よかったです。(45 歳・女性) ・ “室内”の空間・広さでの室内楽・カルテットの企画は大変親しみやすく楽しめます。(43 歳・男性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストラヴィンスキー、ボッケリーニなど私にとっては日頃出会うことのあまりない曲を気軽に楽しむことができ幸せな時間でした。(一般公募モニター) ・ ラフな服装で気楽に聴けたのがよかったです。(一般公募モニター) ・ 音楽の楽しみ方を教えていただける、心があたたかくなる時でした。(一般公募モニター) ・ 日本の作曲家を取り上げたところがよかったです。(一般公募モニター)
担当者コメント	平成 23 年度から継続して実施している、弦楽四重奏を気軽に小さな空間で 1 曲じっくり味わう企画。今年度も 2 組のカルテットが登場した。来場者はそれぞれのカルテットの異なる選曲や演奏スタイルを楽しんだ。ナビゲーターについては、鑑賞者評価においては賛否両論あり、今後ナビゲーターのあり方等を検討していく。
備考	

